



概要

Cisco UCS Server Configuration Utility (SCU) は、サーバ上のさまざまなタスクを管理するのに役立つアプリケーションです。このユーティリティは、単一のアプリケーションからサーバを簡単に設定および管理するのに役立ちます。

UCS-SCU は、Cisco C シリーズ サーバの設定と保守に関連する複雑さを軽減し、時間を短縮します。サーバの導入も容易になります。このマニュアルには、最小限のリブートおよびオペレーティングシステムの自動的な無人インストールで、サーバハードウェアの自動認識を通じてサーバをすばやく設定するために役立つ質問を示します。

SCU を使用すると、次の作業を実行できます。

- UCS C シリーズ サーバをアップグレード、トラブルシューティング、および設定する。
- サーバインベントリを表示する。
- 接続されているハードドライブの RAID ボリュームを設定する。
- オペレーティングシステムをインストールする。
- インタラクティブ オフライン診断を実行する。
- サーバの状態およびログを表示する。



(注) Cisco UCS SCU は国際化をサポートしていません。

この章の内容は、次のとおりです。

- [サポートされるオペレーティングシステム \(1-1 ページ\)](#)
- [サポートされるプラットフォーム \(1-2 ページ\)](#)
- [サポートされる周辺デバイス \(1-3 ページ\)](#)
- [ハードウェア要件 \(1-4 ページ\)](#)

サポートされるオペレーティングシステム

UCS-SCU は、次のオペレーティングシステムの無人インストールをサポートしています。

- Windows Server 2012
- Windows Server 2012 R2
- Red Hat Enterprise Linux 5 Update 10
- Red Hat Enterprise Linux 5 Update 11

- Red Hat Enterprise Linux 6 Update 4
- Red Hat Enterprise Linux 6 Update 5
- Red Hat Enterprise Linux 6 Update 6
- Red Hat Enterprise Linux 6 Update 7
- Red Hat Enterprise Linux 6 Update 8
- Red Hat Enterprise Linux 7
- Red Hat Enterprise Linux 7 Update 1
- Red Hat Enterprise Linux 7 Update 2
- SUSE Linux Enterprise Server 11 Service Pack 3
- SUSE Linux Enterprise Server 11 Service Pack 4
- SUSE Linux Enterprise Server 12
- SUSE Linux Enterprise Server 12 Service Pack 1
- VMware ESXi 5.1
- VMware ESXi 5.5
- VMware ESXi 6.0
- Ubuntu 12.04
- Ubuntu 14.04.4 LTS
- Ubuntu 16.04.1
- CentOS 6.6
- CentOS 6.7

サポートされるプラットフォーム



UCS-SCU は次のシスコプラットフォームでサポートされています。

- UCS-C22 M3
- UCS-C24 M3
- UCS-C220 M3
- UCS-C240 M3
- UCS-C220 M4
- UCS-C240 M4
- UCS-C460 M4
- UCS-C3160 M3
- UCS-C3X60 M3
- UCS-C3X60 M4

サポートされる周辺デバイス

表 1-1に、UCS-SCU でサポートされる LOM および LSI コントローラ デバイスを示します。

表 1-1 LOM および LSI コントローラ デバイス

| サーバ | mLOM デバイス | LSI コントローラ | サポートされる RAID レベル |
|-----------|---------------------------|--|---|
| C3260 | UCSC-C3260-S IOC | <ul style="list-style-type: none"> ストレージ サーバ (SLOT-MEZZ) | <ul style="list-style-type: none"> 0、1、5、6、10、50、60  <p>(注) 単一の仮想ドライブに 32 を越える HDD を含めないようにする必要があります。</p> |
| C3160 | Intel I350、Cisco VIC 1227 | <ul style="list-style-type: none"> ストレージ サーバ (SLOT-MEZZ) | <ul style="list-style-type: none"> 0、1、5、6、10、50、60  <p>(注) 単一の仮想ドライブに 32 を越える HDD を含めないようにする必要があります。</p> |
| C22 | Intel I350 | <ul style="list-style-type: none"> 9265-8i 9240-8i 9220-4i 9220-8i | <ul style="list-style-type: none"> 0、1、5、10 |
| C24 | Intel I350 | <ul style="list-style-type: none"> 9265-8i 9240-8i 9220-8i | <ul style="list-style-type: none"> 0、1、5、10 |
| C220、C240 | Intel I350 | <ul style="list-style-type: none"> LSI 9266-8i Cisco UCSC RAID SAS 2008M-8i LSI 内蔵 MegaRAID | <ul style="list-style-type: none"> 0、1、5、6、10、50、60 0、1、5、10、50 0、1、5 (TSOC がサーバにインストールされている場合)、10 |
| C220 M4 | Intel I350 | <ul style="list-style-type: none"> 3108 LSI 内蔵 MegaRAID | <ul style="list-style-type: none"> 0、1、1E、5、6、10、50、および 60 |
| C240 M4 | Intel I350 | <ul style="list-style-type: none"> 3108 | <ul style="list-style-type: none"> 0、1、1E、5、6、10、50、および 60 |
| C460 M4 | X540 | <ul style="list-style-type: none"> 3108 9361 | <ul style="list-style-type: none"> 0、1、1E、5、6、10、50、および 60 0、1、5、6、10、50、および 60 |



(注)

UCS-SCU の RAID 設定ユーティリティは、システムを再起動した後、この機能エリアの開始時にのみ物理ドライブを検出します。この機能エリア内で移動中にハードディスクのドライブを削除または追加しないでください。



(注)

一部の LSI RAID コントローラは、RAID 設定中の動作完了に時間がかかります。SCU はこの問題を制御しません。回避策として RAID を再作成できます。または、動作が完了するまで待機してください。

ハードウェア要件

次に、UCS-SCU の最小ハードウェア要件を示します。

- **CD-ROM ドライブ:**UCS-SCU を起動し、実行するためには、**USB CD/DVD-ROM ドライブ**が必要です。UCS-SCU を起動するために、**Cisco IMC KVM** で仮想メディア オプションも使用できます。
- **マウス:**一部の機能では、ナビゲーション用に標準マウス (**PS/2** または **USB**) が必要です。
- **USB ディスクオンキー デバイス:**UCS-SCU のログの保存などの機能のために、**USB ディスクオンキー**が必要です。
- **RAM:**最低 **1 GB** の RAM。使用可能な RAM が最低推奨値より小さい場合、UCS-SCU は適切に機能しません。
- **ネットワーク アダプタ:**support.cisco.com からの **OS ドライバ**のダウンロードなど、一部のオプション機能にはネットワーク アクセスが必要です。任意の単一のオンボード **NIC** アダプタ接続がサポートされます。



(注) 現在、UCS-SCU は **Intel** アダプタだけをサポートしています。

- **RAID カード:**RAID 設定および OS のインストールは、選択されたコントローラでサポートされません。詳細については、次のマニュアルを参照してください。
 - 『[Hardware and Software Interoperability Matrix](#)』